

2020年7月1日
東部4種通達第1号

東部支部4種委員会
各地区委員長およびコロナ感染対策担当者 各位
所属チーム 各位

一般財団法人静岡県サッカー協会
東部支部4種委員会
会長 坂根 英夫
委員長 兼 感染対策責任者 田中 秀和

東部大会における2021年度ローカルルール（暫定版）

平素より東部支部4種委員会の活動にご協力いただきありがとうございます
コロナ感染拡大により、東部大会における2021年度ローカルルールを策定しました。
チーム関係者、保護者の皆様にはご負担をおかけしますが、コロナ渦で子供達のための大会を開催するため、ルール遵守のご理解、ご協力をお願いします

なお、通知日の状況によるルールのため暫定版とします。今後のコロナ感染レベル情報、また、各大会におけるコロナ感染対策ルールの適用状況を検証して、必要に応じて内容を更新させていただきます

また、県4種委員会では規約を改正して、本案件の内容などを対応する危機管理委員会が新設されました。東部支部4種委員会におきましても危機管理委員会の新設に向けた規約改正を検討します。

記

◆東部大会（予選）における対応

①チェックシート、メンバー表

指導者、選手は、健康チェックシートの記入をする。チェックシートに基づき問題がない指導者、選手が東部予選に参加できる。チーム内でコロナ対策責任者を明確にして、各チーム持参する。運営側から提示を求める場合がある

メンバー表は、体調、検温の欄を加えた昨年度から採用している東部4種オリジナルメンバー表を使用し、大会申込エントリー表として各地区委員長に提出し、大会当日はメンバー表として大会本部に提出する。

②検温（当日）

会場入り前に、指導者、選手、検温を行う。体調がすぐれない場合は、大会会場に帯同しない。但し、感染拡大状況により、大会本部で検温を実施する場合がある。その際はチェックを受けることに協力する。状況によっては出場自粛要請をする場合がある

③会場への立入の原則（登録者以外の入場制限）

大会会場へは、各大会に登録した指導者、選手、東部4種運営担当者、審判員、観戦者名簿を提出して観戦を認められた保護者のみ入場を認め、その他の入場は禁止とする。

コロナ渦の大会では登録した指導者、選手のみ立入が原則となり、登録以外の方の会場への立入は各チームで自粛を要請する。状況により無観客とする場合がある。

但し、チーム事情により選手の安全面を考慮して保護者の協力が必要な場合は、チーム内で人数制限をして、地区委員長を通して運営本部に対応を確認する。

また、各市町で施設使用制限が異なり、人数制限をしての試合観戦が可能な会場は、当該チームの保護者のみの観戦とする。その際は、各大会からの観戦ルール案内に従った観戦者名簿を本部に提出する。

④コロナ感染、陽性者、濃厚接触者への対応

チーム内で、指導者、選手、保護者から、陽性者、濃厚接触者、濃厚接触者の疑いが発生した場合は、各地区委員長に報告し、2週間程度の期間、カテゴリーを問わずチーム活動を自粛する。経過観察、自粛期間終了の際は、各地区委員長に報告する

但し、保健所の濃厚接触調査後に、濃厚接触者の疑いはない判定の場合は、チーム活動自粛要請を解除し、濃厚接触疑いの当該者の参加も認める。

濃厚接触者は、陰性が確認できた時点でチーム活動自粛を解除するが、陰性判定の当該者に保健所より経過観察の自宅待機を指示された場合は、当該者の参加は自粛する。

陽性者の2週間の自粛期間後については、市町の各保健所の指示に従った対応とする。

各チーム代表者・感染対策責任者は各地区委員長への報告を原則として、各地区委員長は東部4種委員長に報告する。

⑤マスク着用

指導者、保護者はマスクを着用する。

選手はアップ、プレー以外ではマスクを着用する。ベンチの控え選手はマスクを着用する。但し、熱中症対策としてマスクを外す場合、間隔を空けるなどソーシャルディスタンスに対応する。ベンチ内では各チーム指導者が選手に配慮する。

⑥消毒、手洗い等

会場到着後は、各チーム内で指導者、選手の消毒を行う。また、アップ前後、試合前後には、手洗い、消毒に努める。

本部でも消毒液の準備をするが、各チームでは必ず準備をする。

⑦大会当日受付

本部提出／メンバー表・観戦者名簿

持参（各チーム管理）／選手証・健康チェック表

本部チェック／指導者証

大会当日の本部受付は、当日のチーム代表者1名が対応する。選手は集まらない。選手による本部挨拶、日程終了後の本部挨拶は自粛する。

メンバー表は検温を記入して提出する。チームのコロナ対策責任者は、ルールを遵守する誓約としての自筆サインをして提出する。その際に、会場からの案内に従った観戦者名簿を提出する。本部で内容を確認して、不明な場合は聞き取りをすることがある。

選手証チェックは行わない。但し、各チームは選手証を持参し、確認を求められた際に提出できるようにする。また、健康チェックシート（2週間分）も持参し、チームで管理をする

指導者証は、紙媒体で提出する場合は、チーム代表者が纏めて本部に提示してチェックを受ける。電子証でのチェックの場合は、本人が本部に持参してチェックを受ける。

試合毎の提出メンバー表は検温の記入は省略する。

⑧試合開始・終了のセレモニー

挨拶は声を出さずおじぎだけとする。終了後のベンチ挨拶も行わない
審判員の指示に従って対応する。

⑨ベンチ、テント

試合会場でのベンチは、椅子、テントを本部では準備しない。各チームで準備して試合毎に対応する。但し、会場によっては、椅子、テントを持ち込めない場合があるため、各大会の会場での対応を確認する。

⑩ビブス、飲料等

ビブスの着回しがないように努める。交代時のビブス対応は各チーム指導者が配慮をする。また、飲料の飲み回しがないように配慮する。引水タイムは大会本部、審判委員会
で協議をして決定する。

⑪県外遠征の対応

感染レベルにより対応は異なるが、県4種委員会より県を越えた移動制限の通知をされている。その後、県4種委員会より制限解除の通知はされていないため各チーム遵守する。

この件に関して、危機管理として問題と思われる行動があった場合は、東部4種役員・規律委員会での審議事項となる。

※上記のルールに従わない場合は、東部支部4種委員会役員・コロナ感染対策責任者・規律委員会での審議対象となる

以上

追伸

協力をお願い

会場で昼食をされる場合は、ソーシャルディスタンスに対応したあり方をお願いします

東部4種事務局
本件担当／部谷浩敏